

元気で歩こう会

ホーム 基本情報 活動紹介 おしらせ 問い合わせ

奥多摩むかしみちをハイクして 元気で歩こう会
21・6・25



多摩川下りのプレウォークとして、奥多摩湖から羽村までを、有志だけの特別バージョンで、歩こうかということになりました。

なんと17名も集まり、楽しい、楽しいハイキングになりました。

「奥多摩むかしみち」は、奥多摩駅のある氷川から奥多摩湖までのハイキングコースですが、小菅を経て、大菩薩峠を越えて甲府まで行く旧青梅街道です。この道を通ると8キロほどの近道だったそうです。

東久留米駅‥奥多摩駅‥奥多摩湖‥奥多摩むかしみち‥奥多摩駅
歩行距離 約8.5キロ



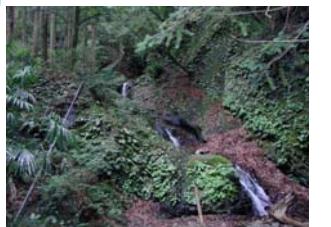
奥多摩湖のほとりで、準備体操。周りが山で囲まれ、気分爽快です。元気よく歩き始めましたが、青梅街道を横切ったら、いきなり山道になりました。



観光案内所の案内は駅からの登り道ですが、私達は奥多摩湖からの下り道を選びました…ところが、いきなり登り道が延々と続きます。



日頃、平地しか歩かない元気で歩こう会のメンバーが、慣れない山道を何とかこなしています。



見晴らしがきかない、細い山道ですが、ウグイスの鳴声に驚き、谷間の清流に目を細めながら、なんとか元気を持続しています。



澄んだ空気の中でアジサイの彩が冴えています。山道の草花は誰も見てくれないが、独り可憐に咲いて存在を主張しています。



昼食ですね。この写真は男性ブロックです。

そういえば、野川の川下りごろから、男女半々から女性優位になりました。今回は7:10です。



女性ブロックです。ここは、道所(どうどころ)吊り橋を渡ったところですが、静かな杉木立のいい雰囲気でした。



コースの後半は川から離れた道が多くたが、ダム建設時のトロッコ線の後などの面影が残っていて昔が偲ばれます。



奥多摩湖から4時間半のハイクでした。

小生は、次のコースの下見で「数馬峡遊歩道」を鳩ノ巣まで独行しましたが、カヌーのトレーニングが涼しそうでした。みなさん、想定外の健脚でしたね。また一緒にしましょう。次は奥多摩・古里を予定しています。梅雨明けの23、24日頃です。